

住民
ワーク
ショップ

おいらせの学び MIRAIカフェ

MEMBERS LETTER

わたしたちのふるさと
もっと好きになろうよ。



「おいらせの学び MIRAI カフェ」は、おいらせ町教育委員会が主催するワークショップです。これから社会教育を推進するにあたり、住民と行政がいっしょにおいらせ町の将来の地域づくりを語りながら考える場です。

行う。町にあるものがわかり、つながったら協力し合っどどこにも負けないモノ・コトをつくれる。最初の一步として、おいらせまちあるきを開催(11月8日)

アドバイス▼青い森鉄道が各駅でいろいろなことをやりたがっているので、そこを絡めるとおもしろいと思う▼モニターツアーをしながら川柳をしてみるとか、作った川柳をまたまとめてきてみんなで集まってみましょうとか、その場でつながりができていくきっかけになるんじゃないかなと思う▼モニターツアーを、うまく地元の新聞に載せてもらうとかインターネットを使うとか、発信をうまくできればいいなと思う。

テーマ『住民自治・人材育成』

発表者▼菊池有紀

事業名▼この指とまれ!「MIRAIカフェ」事業

事業概要▼住民の主体性・当事者意識を育てることや、住民の問題意識を話し合う場をサポートし問題解決に導くことが狙い。主体は「MIRAIカフェ」実行委員会、組織母体が住民団体、行政。具体的にはSNSを活用した情報交換、問題提起、会議報告。「MIRAIカフェ」の会議運営。人材バンクのリスト作成。ファシリテーター養成の企画運営。助成金制度の運用。

アドバイス▼メンバーの意識も深まってくると思うが、それと住民との温度差が広がるのが全国的な課題▼この指とまれ方式は、人によって成果が違う。地域のキーマンがやったらすごい集まったり、外部の人間がやると全然集まらなかったり▼スマートフォンを持つ五、六十歳代の人は結構いるので、その講座を地域の得意な人を活用して、初級コースから開いてみるのも面白い▼モバイルサクセスを積み重ねることで仲間を作れるのかなと思います。例えばテーマをこの指とまれ〇〇(女子会)とか▼非常に立体的な計画だと思った。SNSが苦手な人もいると思うので、いろんな情報発信の手段を組み替えてみるのいいと思う。

フォーラムの最後に、佐藤コーディネーターから「実現可能性が高い提案があつて、お金もそんなにかからないな」と思いました。今回の色々なアドバイスも参考に、事業の中身をブラッシュアップしていただきました。と思います。」とコメントいただきました。

次回はよいよ最後のMIRAIカフェとなります。これまでを振り返り、これから何ができるか、何をするかを考えます。みなさん、忘れずに参加しましょう!

“MIRAI CAFE'S” INFORMATION

次回の「MIRAIカフェ」は・・・

●12月13日(日)午後2時～

●みなくる館ホール

テーマは・・・

「これまでの振り返りとこれからできることは？」

いよいよ MIRAI カフェ最終回です・・・

◎当日参加もオッケー!

友人も誘ってぜひ参加を!



あとがき

おいらせ町教育委員会
社会教育・体育課

社会教育主事

成田 和久

これまで5回のMIRAIカフェとフォーラムを開催してきて、思いを新たにしたいことがあります。社会教育主事としての自分の役割は、思いのある住民を積極的にサポートし、つなげることで・・・。

今年度は『おいらせの学び』シリーズとして、MIRAIカフェ(ワークショップ)とMIRAIフォーラムを開催し、いよいよ最終段階となりました。最終段階と言っても、来年

「急がず焦らず思いを大事に」

「勝手に」

「勝手に」